

GP 北京 2018

参加記



2018/5/4 (金) -2018/5/6 (日)

北京科技大学体育館

中国と言えばパンダと中華料理

そして忍び寄るキティ



目次

[この本について](#)

[GP北京2018について](#)

[参加を決め航空券と宿を購入](#)

[参加パッケージとその申し込み](#)

[1年前のリベンジなるか](#)

2018年5月3日(木)

[出発](#)

[北京へ](#)

[ホテルの最寄り駅へ](#)

[Bookingの地図がデタラメ](#)

[チェックインしてからコンビニへ](#)

[通信を確保](#)

2018年5月4日(金)

[サイドイベントの日](#)

[ホテル周辺を散策](#)

[会場へ移動](#)

[スーパーラストチャンスシールド](#)

[昼食](#)

[DOMドラフト ポッド4](#)

[Better Value Last Chance Trial シールド](#)

[Friday Full Box Shield](#)

[夜道でこける](#)

2	2018年5月5日(土)	
2	GP本戦初日の朝	21
3	外が見えない窓の謎	22
3	SIMチャージ切れ	22
4	本戦構築開始	23
	眼鏡を固定	25
	本戦負け続け	25
5	ドミナリア ドラフト ポッド15	27
5	ドミナリア ドラフト ポッド24	28
6	普通の中華料理を堪能	29
6	今日も無事に終了	30
6		
6	2018年5月6日(日)	
	PTQの朝食	32
	宿でのんびりニチアサ	32
7	PTQシールド	33
8	PTQのチケット受け取りのトラブル	34
8	ドミナリア ドラフト ポッド46	36
10	会場を離脱	37
11	餃子	39
12	最後の夜	40
13		
14		
15		

2018年5月7日(月)

帰国日の朝	32	空港へ	45
パンダを楽しむ	32	空港めし	46
パンダレストランで朝食	33	ゲート前へ	46
虎館にも足を伸ばす	44	帰りの機内	46
ホテルに戻り、チェックアウト	45	帰国	46

この本について

本書は2018年5月4日(金)～6(日)にかけて中華人民共和国・北京の北京科技大学体育館にて開催されたマジック・ザ・ギャザリングのグランプリ(GP北京2018)に、プレイヤーとして参加した筆者の記録です。現地の金額表記は原則として元(人民幣)で行いました。為替レートでは1元=17.5円くらいだったようです。

GP北京2018について

GP(Grand Prix;グランプリ)というのは、1年に50回くらい世界のあちこちの都市で開催されているカードゲーム「マジック・ザ・ギャザリング」の大会です。世界中から500-3000人くらいのプレイヤーが集まって、日本でも1年に4回ほど開催されます。GP北京2018(※1)は北京で2018年に開催された大会ということになります。主催は2018年からはChannel Fireball(※2)統一ですが実働はPanda Events(※3)で、会場は北京科技大学体育館(※4)でした。

※1 <http://www.pandaevents.cn/detail.php?city=GPBEIJING>

※2 <http://store.channelfireball.com/>

※3 <http://www.pandaevents.cn/index.php>

※4 <http://sports.ustb.edu.cn/>

参加を決め航空券と宿を購入

基本的に筆者は、近場の海外のリミテッド GP にはお金や有休に余裕がある限り参加することをパターンにしており、GP 北京も基本、参加を決めておりました。

筆者はこの年の2月までミャンマーに赴任しており帰国後の状況は不明ではあったものの「まあGWに有休を1日使って休めないということはあるまい」と判断して1月10日に航空券を買いました。残念ながら安いLCCのセールなどは見当たらなかったものの、ANAの直行便で49840円だったので「ま、いいかな」と購入。木曜の夜に北京に着いて月曜に日本に到着する便です。

さらに例によって直前までキャンセル可能なBooking（※1）で、会場に近くの安宿 Wu Dao Kou Apartments を押さえたものの、その後のやり取りでレイトチェックインには難があったり前金を振り込めと言われたりメールですら英語は分からないとか言い出したのでキャンセル。その後、ホージア・イン北京ベイスワン（※2）を見つけ、こちらに変更。宿泊費はクレカ引き落としでなくチェックイン時に全額現金らしいが、無問題。

※1 <https://www.booking.com/>

※2 <https://www.booking.com/hotel/cn/hejia-hotel-beisihuan.ja.html>

参加パッケージとその申し込み

今年からはGPは全部完全にChannel Fireballが仕切ることになり、システムも色々変更されました。またGP北京ではいわゆるVIPサービスはありませんでした。

本戦	USD 80	<ul style="list-style-type: none">・ GP 本戦の参加権・ 登録済のドミナリア6パックによるシールド・ スリープイン（BYE持ちプレイヤーのみ）・ GP プロモ（変わり谷）
----	--------	--

スーパー パッケージ	USD 15	・金曜 10:30 のスーパーラストチャンストライアルシールド の参加予約
プレイマット パッケージ	USD 20	・GP 本戦プレイマット ・金曜のアーリーバードトライアルシールド（150 元）の参 加権
BOX シールド パックセット	1800 元	・金土日の 18 時からの 1 箱シールド（700 元）のセット ・限定 300 口

とりあえず本戦とスーパーパッケージとプレイマットパッケージを申し込み USD115 を支払いました。BOX シールドは中文版とはいえドミナリア 1 箱に「変わり谷」のプレイマットがついて 600 元というのは**単純に安い**と思われたので、実際にプレイできるかどうかは怪しいものの（笑）3 日分フルで申し込むつもりだったのですが、当初サイトで見たところこの BOX シールドは申し込めず参加費もドルでなく人民元だったので「当日朝に現金で申し込むのかな？」と思ってその場では申し込みしないで済ませました。

しかしどうやら、その後に BOX シールド 3 日もオンラインで申し込みが可能になり、しかも早々に完売してしまったようでした。残念。

1 年前のリベンジなるか

自分は 1 年前の GP 北京 2017 にも参加したのですが、この時には中国を舐めてかかって準備をおろそかにし、ホテルのプリントアウト情報の類を持たないで北京に着いて目的のホテルを探すのに大変な苦勞をした（GP 北京 2017 本参照）ので、今回は万全の準備をすべく香港 SIM をネットで買って、booking の画面でホテルの位置を指している地図をプリントアウトしホテルの漢字の名前も一緒にメモします。なぜかそのプリントアウトにホテルの建物名がないのですが、まあ何とかなるでしょ。たぶん（伏線）。

2018年5月3日（木） 出発

余裕を持って13時過ぎに家を出てカートを引きいて駅へ。ココイチで昼食を済ませてから14時にJRに乗り、14時半に浜松町でモノレールに乗り、15時に羽田空港に到着。

普通に窓口で発券を行い、カートを預けてイミグレとセキュリティを10分で通過。まだ2時間くらいあるので、ゲートで暇を潰さねばなりません。

暇なので両替所で3万円ほど人民元を買う。1560元をゲットでレートは19.18。まあ、安くはない。ピン札の人民元なんて初めて見ました。

しかし視界に飲み物の自販機がないな羽田国際ターミナル、と思って何百メートルか西に歩いて（なぜか動く歩道もない）本屋と薬屋の合体している店で飲み物を購入。今回はLCCでなくANAだったのでセキュリティを出た目の前がゲートだったため一瞬喜んだのですが、こんなトラップが。ANAを使うような奴はラウンジを使えということなのかな。

北京へ

17時過ぎに搭乗し、17時半には何ごともなく離陸。1時間後に機内食が配られ始める。それを平らげて19時過ぎ、デザートはハーゲンダッツが配られる。このへんがANA。

19時半にコーヒーを飲む。

あとは機内では「シェイプ・オブ・ウォーター」を観ていたくらい。

時計を1時間戻して北京時間にして

（ここからは北京時間で書きます）、何ごともなく4時間弱でのフライトを終えて20時過ぎに着陸しました。



ホテルの最寄り駅へ

北京空港でも人民元を得ておくかと両替所に行って1万円札を出すも「金額にかかわらず手数料で100元いただきます」と言われたので断る。日本で購入しておいて良かった。20時半にはイミグレも通過してシャトルに乗り、21時前には荷物も回収して25元払いエクスプレスに乗り三元橋駅へ。三元橋駅では4台の自販機のうち3台が使えず驚くも、地下鉄の切符を買い10号線に乗り換え。エクスプレスからの乗り換えの徒歩の長さには軽くうんざりするが、地春路駅で13号線に乗り換えて、ホテル最寄り駅の五道口駅に22:20には到着する。まずはここまでは予定通り。あとはホテルが見つければ良いのですが…。

Bookingの地図がデタラメ

サイトBookingでホテルがマークされた位置の地図にはホテルが無かったのが気になっていたのだが、まあ近くに行けばあるのだろう、と思って五道口駅を出て北西へ。ところが指定された場所の近くを歩くも、大学の施設のようにホテルの類がない。ホテル名を漢字で書いた紙をスーパーの店員などに見せても通じない。あれ？

しばらくあたりを聞き回った末に親切な人に「**通りを渡って**西に行き南」と聞く。えっ?????????

半信半疑で通りを渡って西に行き、雑誌売りスタンドで再度聞くと今度は細い通りを南へ行けと言う。まあ相手は誤解もなく知っているようでもあり、従うしかあるまい。時間はすでに23時なので、ほとんど真っ暗で何も無い通りをとぼとぼと不安な気持ちで300mほど歩くと、先が明るくなってきて目的の建物を発見。正解だったのか…。

「ホテルサイトの地図が正確でないことがある」トラップにかかってしまった。



チェックインしてからコンビニへ

ホテルに入り、無事にチェックイン。事前情報の通りに4日分の宿泊費をキャッシュで支払う。

フロントで英語が通じるので何も問題はない。

1107号室。11階ではなく1階。

カードキーを受け取って部屋へ。うん悪くない。

ホテルWifiでとりあえずmixiに到着報告を行う。

荷物を置いてフロントに行き、近くのコンビニの場所への地図を書いて貰い外へ。大通りまで出る

のにも暗い夜道を300mくらい北に歩くの辛いと思うも、それでも無事にそこから西の交差点を渡った先にあったセブンイレブンを発見。

適当におにぎり、ポテトチップ、ペットボトル飲料、ハーゲンダッツ、揚げ物などを買ってこんでから日付が変わる頃にホテルに戻る。やれやれ。一時はどうなることかと。



通信を確保

ホテルのフロントでゼムクリップを貰いスマホのSIMの蓋を開けて、香港SIMをセット。データローミングをオンにしたら普通に通信ができて、ツイッターもグーグル先生も使えるようになった。やったあ。さすがは香港SIMだけ。

これで明日からはもう道に迷うこともなく街中や会場で好きなように実況ができる。やったね。

これで当面の懸念は全部消えたので、セブンイレブンで買ったものを食べ、シャワーを浴びて就寝。



絶滅危惧種にぎり。

あんまりおいしくなかったです。

2018年5月4日（金） サイドイベントの日

5時半過ぎに目が覚め、寝なおして7時前に起きる。外はもう明るいようだがなぜか窓がほぼ塞いであって**外が見えない**のが謎。

ともあれ、朝食にしよう。

食事所を外で探そうと思い出たら入口の横のレストランにバフェイがあることに気がつく。値段を聞くと20元。これは試してみよう。



思い思いに皿に乗せ、いただく。うんまあこんなもんじゃないかな。ハムやコーンは微妙な味だが点心や粥は「おいしい」とも言って良い味。とりあえず腹は思うままにふくれた。最悪、毎日これでもいいや。

ホテル周辺を散策

8時前に朝食を終え、部屋に戻って手を洗い外へ出る。まだ時間はあるのでホテル周辺を散策。昨夜と違い今はGoogle Mapがある。地図で見る限り、このホテルは通りの南端の袋小路にあり北へ300mほど歩かないとどこにも行けないのだが、南側から抜けられないのかな…と思って南に歩くと果たして通用門





を発見する。ビンゴだ。こちらからも別の通りに出られる。さらに少し進むと、銀行やレストランやセブンイレブンのある区画を発見する。うん、こっちのほうがだいぶ近い。昨夜フロントでセブンイレブンの場所を聞いたときには、ここよりも遠い別の大通りの店を教えてくれたわけだが、多分夜間にはこの通用門は閉まっていたか、あるいは案内してもここには**たどりつけない**と判断したためだろう。ともあれ、今後はコンビニはここでいいや。

さらに中国建設銀行のATMで人民元のキャッシングを行い、現金を確保。よし、これで大きな問題も消え、財布の中の残金を気にせず使うことができる。

さらに朝食セットのあるファストフードを発見。明日はここで朝食を試してみようかな。セブンイレブンの隣の薬屋でバイアグラが売っている掲示を見たので、ひやかして店員に聞いてみる。ファイザー製の正規品は1錠80元、10錠600元。さらに中身は同じだという中国製なら1錠45元だった模様。まあ、使う予定もないので買わなかったけど。一回りして8時半には部屋に戻る。

会場へ移動

サイドイベントは10時半からだが、部屋に居ても仕方ないので9時前に出る。路地のスタンドで中華のフルカラーのオタク漫画雑誌（7元）を買ってタクシーを拾う。

タクシーは道を間違えたりしつつ誘導して15分ほどで北京科技大学に到着。15元。構内をつらつらと歩いて、やがて体育館に到着。しかし兵隊さんが練兵しているものの、まだ会場が開いてないな…。



仕方ないので会場近くのスーパーに行き USB マウスを 45 円で購入（マウスを忘れたので昨夜は PC を操作できなかったのだ）したりしつつ 10 時に戻るも、まだ開いていない。さすがにおかしいと思って聞くと「入口は建物の**反対側**」とのこと。なんてこったい。昨年と同じ会場なのに、入り口が変更されていたのか…。ぐるりと回って会場入り。

スーパーラストチャンスシールド

まずは事前予約制のスーパーラストチャンスシールド待ち。

バイヤーブースでマットスリーブ 100 枚を買うが、60 元とか妙に高い。

アナウンスに従い着席し、10 分後にはパックが配られる。のち向かいの人とチェック。うーん…。白赤タッチ黒で。

《カーンの経時隔離》
《練達の魔術師、ナル・メハ》
《リッチの熟達》
《ヤヤ・バラード》
《カマールのドルイド的誓約》
《新緑の魔力》

Round1 Chengさん 白黒赤 x○x

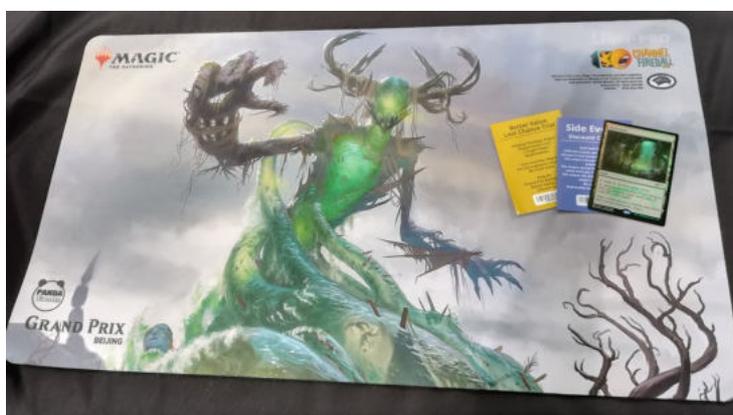
G1 相手が 3 ターン目に《ベナリア史》を置いてきてブン回り。うん、無理。

G2 こちらがブンして快勝。

G3 沼を 2 枚引いて平地を 1 枚も引かずに手札真っ白で負け。うーん、タッチ 3 色目の沼 3 枚は多かったのかなあ…（平地は 6 枚）。

ともあれ、シングルエリミなのでこれで終了。

この頃には本戦受付をやっていたので GP 北京の《墓場波、ムルドローサ》のプレイマットと《変わり谷》のプロモと割引券をゲット。



取りレア

昼食

負けると13時。当初の予定では、李白の真筆を公開している故宮博物院に行こうかな？とも思っていたのですが、全然**遊び足りない**ので故宮博物院はパスしてやはり終日遊ぶことにします。

このためドラフトポッド4にエントリー。割引券を使って、125元の所を70元。その後会場ブースでチーズハムクロワッサンを購入。25元。



DOM ドラフト ポッド4

ほどなく成立して開始。

1-1 《センギアの純血、カザロフ》で黒。

その後赤黒で攻めるも、黒の流れなさに白赤に次第にシフトしていく。

2-1 《ゴブリンの鎖回し》。取る。何にせよ

メイン赤の2色目を選ぶ展開に。やはり赤白か。1-1は捨てる。

3-1 フォイルの《ウィンドグレイスの騎士、アルイェール》に、やはりタッチ黒を決定。こういう迷走ドラフトは強くない。

《センギアの純血、カザロフ》 《最初の噴火》 《ゴブリンの鎖回し》 《ウィンドグレイスの騎士、アルイェール》

取りレア

Round1 Linさん 青黒赤 ××

G1 《ミラーリ予想》で除去呪文を再利用まつりで終了。

G2 《ミラーリ予想》で(略)。あと、こちらの山が2枚で止まって手札の《ゴブリンの鎖回し》が腐ったのもけっこう痛かったです。

シングルエリミなので、これで終了。次いこ次。

Better Value Last Chance Trial シールド

続いて 15 時からの Better Value Last Chance Trial シールドにエントリーする。これは「プレイマット」オプションを注文したプレイヤーに限り少しだけ割引の 150 円で参加可能な LCT シールド戦なのでした。

15 時に受付終了してすぐ開始かと思ったら、受付終了は 15 時で開始は 16 時からなのか。18 時の 1 箱シールドには間に合わないかも。まずはレアチェックから。うーん…。

高くない。ていうか安レアのソートがかぶりすぎ。

ラノエルが 2 枚あったので、黒緑タッチ青で構成。

青は《水底のドルイド、タトヨヴァ》のため。

構築が終わると 17 時を回っていたので、BOX シールドにエントリーしつつ開始。

《センギアの純血、カザロフ》

《リッチの熟達》

《最初の噴火》

《不死身、スクイー》

《鉄葉のチャンピオン》

《金粉の水蓮》(フォイル)

《断崖の避難所》

取りレア

Round1 Xiaoさん 白黒 xOx

G1 ラノエルも引かず、土地が 3 枚で止まって終了。

G2 回って快勝。

G3 回らず負け。色が揃わず手札の《鉄葉のチャンピオン》が腐ったのも痛い。

シングルエリミなので終了。1 箱シールドに間に合いましたね！（嬉しくないです）。

Friday Full Box Shield

基本的には《変わり谷》プレイマット目当てでドミナリア中文 1 箱とあわせて 700 円で買ったようなものですが、1 回は遊べるのなら遊びたいものでした。

というわけで、もりもりと剥いてレアチェックをしながら色分け。

ををっ、カーンが！ライラが！ベナリア史が！ウェザーライトが！ありていに言ってこの箱は**大当たり**。そしてこんなモノを引いたのでは白単にするしかあるまい。

そして構築後に**白単アベンジャーズ**と命名。ほとんどのカードに英雄的シナジーがあるし、いけるかな？ 除去は薄めかもしれないけど。

Creatures: 15	Spells: 9	Lands: 16
《善意の騎士》* 2	《封じ込め》	《名誉の記念像》
《セラの信奉者》* 2	《ベナリア史》	《平地》* 1 5
《ベナリアの軍司令》	《先祖の刃》	
《模範となる者、ダニサ・キャパシエン》* 2	《ウルザの後継、カーン》	Sideboard:
《ペガサスの駿馬》* 2	《セラからの翼》	《祝福の光》
《アルガイヴ国家執事、バイルド》	《多勢の兜》	
《フェメレフの誇り、クエンデ》	《氷の干渉器》	
《祖神の使徒、テシャール》	《ウェザーライト》	
《クルーグの災い魔、トラクソス》	《ウルザの殲滅破》	
《黎明をもたらす者ライラ》		
《セラの天使》		

構築デッキ

Round1 Caoさん 白青黒 ×○×

G1 押せ押せだったものの、殴りきる前に《模範となる者、ダニサ・キャパシエン》が《再鍛の黒き剣》を装備したので、ライフレースに勝てる見込みがなくなったので投了。ダニサは伝説だしタップしないので、持っている除去の《封じ込め》が効かなかった…あと相手に《氷の干渉器》をカウンターされたのが致命傷。

G2 《ベナリア史》が通り、あとは盤面を騎士が埋め尽くして快勝。

G3 相手が《ウルザの後継、カーン》を置く。アドを稼ぎつつ、こちらに除去がささり、相手のクリーチャーはどんどん増えていき終了。

Round2 Yanさん 黒緑 ×○×

G1 相手の《フレイアリーズの歌》が大暴れして終了。

G2 相手が沼を引かない事故で勝ち。

G3 相手の《フレイアリーズの歌》が大暴れして終了。

胞子デッキと《フレイアリーズの歌》の組み合わせは最悪すぎる…。第3の能力の警戒も破壊不能もトランプルも全部だめ。しょぼん。

3回戦まで遊べるものの、この時点で21時になろうとしていたのでドロップして終了。

《変わり谷》プレイマットは1回戦と2回戦の間に回収したので、会場を離脱。

フライトLCTも30卓くらい立ったようだし、盛況なのは良いことですね。

夜道でこける

会場を出てタクシーでホテルのあるブロックの南側まで戻る。コンビニで部屋で飲み食いするものを買ったうえ、ひとつ夕食は北のバーキンにするかと通用門を通過して戻る途中で、段差を踏み外して派手に**前のめりにこける**。あいててて。身体のダメージは手と膝をすりむいたくらいなのだが、悪いことに外れた眼鏡を手の平で地面と擦ってしまったため、フレームが変な方向に曲がってしまった。ありゃー。

とりあえず手で曲がり直してかけられる状態にしたうえで、バーキンまで歩いてダブルワッパーのセットとオニオンリングで45元（安いね）を買って、歩いてホテルに戻る。

そのまま部屋で夕食にするも、結構時間がかかったため冷めていていまいちの味。

食後、PCにマウスを接続して起動し、スマホでテザリングして通信を開始。よしこれでPCでも色々できるな…と思う。

しかしシャワーを浴びたあとで、眼鏡のフレームをもう少し直そうかといじっていたら、根元から**ぽつきり**。あー。

まだ少し身体も痛むし、何よりも片手で押さえないと厳しい状態になったので、DiaryNoteの更新もせず今夜はもう寝てしまうことにする。

23時過ぎ、就寝。



2018年5月5日（土） GP 本戦初日の朝

5時半には目が覚める。ゆるゆる身支度をしてから6時過ぎにホテルを出て朝食へ。昨夜の痛恨の段差。向こうから渡った際に、当然にあるとも思っていた足下の**空間が無かった**ため前進しつつバランスを崩しそのまま階段を床までこけました。



昨日に発見したファストフード店を試す。さて、どうかな？

しかし店員に壁のBメニューを指差して「ビー」と言っても通じなかったのに参る。アルファベットは知らないにしても、指さしてるよね…。

それはそれとしてオーダーが通り到着。揚げパン、豆腐スープ、ゆで卵のセットで7元。安くて食えない味ではないが**うまくもない**ので今日限りにしよう。



外が見えない窓の謎

朝食を済ませてセブンイレブンに寄り、飲み物など購入。
ホテルの横で青果市を開いていたが特に買うものもなく戻る。
このミントキャンディー（軟らかい）とミルクソーダは割と
気に入りましたよ。

眼鏡を片耳だけでひっかけている状態なので顔を下に向けな
いようにしつつ昨日の DiaryNote などをまとめる。

この時間に部屋に居たため気がついたのだが、屋外の会話が



がやがやと丸聞こえ。道路かな？と一瞬思っ
てから位置関係に気がつく。窓の向こうには朝食
バフェイのあるレストランがあるのだなあ。

だからこんな風に**窓をふさいで**外を見えな
くしていたのか。謎はすべて解けた！

SIM チャージ切れ

まだ会場に行くには早いので引き続きPCをいじっていたら、突如として通信不能になる。
あー…これはアレか。どうやら初期データの2GBを使い切ったようです。まあ解像度の
高い写真もバンバン上げてるしね。では追加チャージを行おうかと思って付属の日本語の
マニュアルの通りに接続して番号を入れて課金画面でクレジット課金を行おうとするも、
サーバで**決済に失敗**する。何度かリトライするもダメで、どうやら日本のクレカでは
このサーバで決済できない模様。なんてこった。そろそろ出発時間なのでホテルWifiで
mixiに接続して「通信できなくなりました」と伝え、眼鏡を片手で押さえつつ身支度をして、
9時40分にホテルを出て会場へ。

本戦構築開始

大通りでタクシーを拾い会場へ。北京科技大学に着くが、タクシーは門の前で止まらずに構内に入る。これ幸い、指示を出して体育館の入口まで車を回して貰った。そっか、別に門から体育館までの300mくらいを歩くこともなかったよね（笑）。タクシー代は14元だったが、嬉しさのあまり20元札を出してお釣りはチップにはずむ。

会場入りし10時にスリープインの構築列に並んで着席。ほどなくチェックパックの後に構築を開始するが…やっちゃったよお、せっかく英語冊子を目当てに日本から買ってきたバンドルを**部屋に忘れて**しまった。構築自体は英語版なので構わないけど、対戦前にバンドルが売っていたら買おうかな…。

まずはレアチェック。ライラ来たー！

除去も普通にあるし、プールは悪くないのではないか。

眼鏡を押さえつつあまり下を向かずに白黒タッチ赤で組む。

さて、どうかなー。答えは間もなく。

《黎明をもたらす者ライラ》
《アンティキティー戦争》
《ベルゼンロック典礼》
《ドミナリアの大修復》
《上古族の栄華な再誕》
《金粉の水蓮》 フォイル
《ミシュラの自己複製機械》

取りレア

Creatures: 14

《カリゴの皮魔女》
《アヴナントの罨師》 * 4 (笑)
《模範となる者、ダニサ・キャバシエン》
《酷役の歩哨》
《エイヴンの歩哨》
《アルガイヴ国家執事、ベイルド》
《聖域の霊》
《血の儀式司、ウイスパー》
《黎明をもたらす者ライラ》
《ウィンドグレイスの見習い》
《コイロスの守護者》

Spells: 11

《獣血蠟燭》
《航海士のコンパス》 * 2
《不屈の意志》
《ギデオンの叱責》
《不純な捧げ物》
《馬上槍》
《意趣返し》 * 2
《最古再誕》
《焦熱の介入》

Lands: 16

《平地》 * 8
《沼》 * 7
《山》

Sideboard:

《焦熱の介入》 (2枚目)
《放射稲妻》

構築デッキ

眼鏡を固定

構築を終えてもまだラウンド1だったのでスーパーに行きバンドナカヘアバンドを探しに行く。店員に自分の英語があまり通じなかったものの、スマホを操作し差し出されこれに「喋れ」というので、日本語にセットして「ヘアバンド」と言ったら中国語に翻訳された。結果、ヘアバンドを15円で購入。**女物**のようにも見えるが気にしない方向で。きつめに頭に巻いて、隙間に左のツルを差し込んだら思惑通りに眼鏡が固定されて、手を添えずに下を向いても落ちない。やったね。これで戦える。

会場に戻ると11時半。ラウンド2が始まったので、自分の名前とバイを確認。1時間はあるので昨日同様に25元のチキンクロワッサンを買って昼食にする。バイヤーブースにバンドルが売っているようならばもう1個購入するつもりもあったのが、売っていない。今日は相手の中文カードに覚えていない奴が来たら、ジャッジに訳して貰うしかないか。

本戦負け続け

Round3 Liさん 黒赤緑 ○××

G1 ライラが空から殴って快勝。

G2 《多勢の兜》が着地して装備されて割れずに胞子が増え続け、こちらの航空兵力は《氷の干渉器》で止まり、やがて《密航者、スライムフット》に装備されて終了。

G3 除去もぜんぜん引かずに相手に《茨の精霊》が着地して終了。

Round4 ヒビノさん 黒赤緑 ××

G1 《包囲攻撃の司令官》が出たうえで《フレイアリーズの歌》が出て、時代IIIに到達して終了。

G2 早々に胞子を展開されたうえで相手に《フレイアリーズの歌》が出たので、胞子を除去などして2体に減らすも時代IIでマナ加速をされて《包囲攻撃の司令官》が出る。

つまり一気に4体増えて6体になってから時代IIIに到達して終了。

《フレイアリーズの歌》は書いてあることが全部おかしい。特に破壊不能が最悪すぎる。

Round5 Wandさん 白赤 ×○×

G1 順調に展開されて負け。

G2 こちらのライラが無双して勝ち。

G3 相手が《艦の整備士、ティアナ》に《叙爵》を貼ってきて力業で5/5飛行先制攻撃にしてきたところを、これを除去もできず4回殴られて負け。

あっという間に2-3して初日落ちが確定。今期はもうPWPもいらないのでドロップしてサイドイベントに回ることにする。本当に**人間に勝てない**なあ。

ドミナリア ドラフト ポッド15

16時にドラフトにエントリーし、ほどなく立つ。

1-1は《豊潤の声、シャライ》の白スタート。白緑にこだわるつもりはなかったが、結局は白緑タッチ赤になった。

《豊潤の声、シャライ》
《ミラーリ予想》
《戦慄の影》
《金粉の水蓮》
《陰謀団の要塞》

取りレア

Round1 Zhangさん 白青緑 ××

G1 土地を14枚も引いて負け。

G2 相手の《ホマリッドの探検者》でこちらのライブラリー1枚差しの山を落とされてしまい、手札の除去火力が腐って負け。

勝てぬ…次行こう次。

ドミナリア ドラフト ポッド 24

17時20分にエントリーし、ほどなく立った。

なお、1箱シールドへのエントリーができる時間では
あったものの、気落ちしていたし《変わり谷》プレイ

マットはおそらく今年一杯配るので慌てる必要もないと判断しパス。

《ハルシオンの目撃者、エヴラ》
《リッチの騎士、ジョス・ヴェス》

取りレア

1-1 《ハルシオンの目撃者、エヴラ》。まあ、今回も

白でいいかな…結局、白赤で組む。

Creatures: 12	Spells: 12	Lands: 16
《スカークの探鉱者》	《治癒の恩寵》	《平地》*7
《炎のチャンピオン》*2	《シヴの火》	《山》*9
《アヴナントの罨師》	《小剣》	
《ギトウの修士魔道士》	《不屈の意志》	
《ケルドの軍監》	《封じ込め》	
《炎の番人、ヴァルダーク》	《激情の怒り》*2	
《スキジック》	《叙爵》	
《巨大戦車》	《ゴブリンの連射》	
《艦の整備士、ティアナ》*2	《祝福の光》	
《ハルシオンの目撃者、エヴラ》	《焦熱の介入》*2	

構築デッキ

Round1 Liさん 白緑 ×○○

G1 負け。

G2 勝ち。

G3 勝ち。

やった！ひさびさに人間に勝ったよ！

Round2 Caoさん 白青緑 ××

G1 《セラの天使》を出したら《ポーラスの手中》でコンマジされて。

G2 押されつつ《セラの天使》を出したら《ポーラスの手中》で（略）。

負けたけど、とりあえず久々に人間に勝てたから良しとするか…。

もう疲れたので帰るとしよう。明日のPTQを予約し、会場を離脱してタクシーで。

1勝しているのでドラフト受付では賞品40チケットが貰えたのだが、うっかり忘れてしまう。PandaはChainLinksさんと違ってIDに記録されているわけでもなく。

普通の中華料理を堪能

まだ19時半頃とはいえ、会場を出たら薄明るかったのに少し驚いた。

タクシーを拾い、ホテル近くまで戻る。

今日はいささかまともな中華料理を食べたいなと思ったので、特にガイドブックなどで探したわけでもないが、料理屋の多数ある一角の、普通の店に入る。



店内を見る限り、普通の小綺麗な店のようだ。

メニューを見ると一皿で25-40元くらい。まあ普通だよな…と思いつつ、まず飲み物を注文し、やはりの麻婆豆腐(小)を注文したうえで、ライスにすべきか炒飯にすべきかを少し悩んだすえ、炒飯にする。値段的には麻婆豆腐も炒飯もこれで1食の値段のようなので、また**注文し過ぎ**たかもな…と思いつつ。

飲み物を飲みながら待つと、やがて料理が到着。

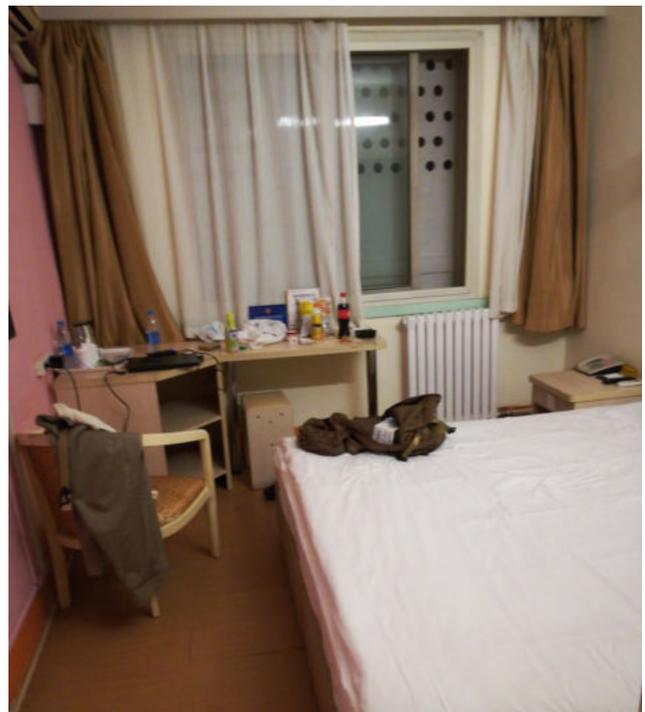


良かった…麻婆豆腐も炒飯も普通サイズだった…とはいえ単純に2皿は多いかな。
味のほうは…うん、普通においしいですね。炒飯とスープもいい感じ。そして麻婆豆腐は
いわゆる四川風の強くしびれる辛さ。おいしいです。
ただやはりこの辛さと量の麻婆豆腐を全部食べると明日の腹下しは必至と思われたので、
炒飯とスープは完食したものの、麻婆豆腐は味わうにとどめて半分くらい残して終了。

今日も無事に終了

コンビニに寄って飲料などを補給して、
21時には部屋に戻る。
基本シャワーを浴びてから DiaryNote を
書いたら今日も終了です。
もう半分終わったけど、この宿はまあ
まあ快適かな…外は見えないけど。

日付が変わる頃に就寝。



2018年5月6日（日） PTQの朝食

7時前に目が覚める。まずは朝食にしよう。特にあてはないが北を歩いてみて、ほどなく飯屋を発見。「大満足定食」13元を注文する。

ほどなく出てくる。ふむ。

揚げパンはまあ普通で、味噌をつけてかじる。

昨日の店よりおいしい。熱い豆乳も悪くない。



包まれていたものは、玉子と揚げ物（不明）をうるち米で巻いたもの。うん、ほかほかであり、もちもちであり、さくさく。おいしいですね。これで13元なら大満足だな。

宿でのんびりニチアサ

今日は1箱シールドにもエントリーをするつもりだったので、ATMで追加の1000元をおろしてからホテルに戻る。PTQシールドは10時からだからあと1時間くらいは部屋でのんびりしていて良さそうだ。

特にあてもなくTVをつけていたら、ニチアサの仮面ライダーみたいな番組をやっていた。

中国でも日曜の朝は**スーパーヒーロータイム**だったのか（笑）。

あるいは日本の番組を買い取って放映しているのかな？とも思ったものの、そうでもなく中国オリジナルの番組みたいですね。



伊勢丹前の広場で格闘する味があるカットをしばし堪能。

ちなみに帰国後に中国の伊勢丹支店を検索して、天津濱海新区伊勢丹と**特定**（笑）。



左の画像は、伊勢丹サイトのものを使用させていただきました。

<https://isetan.mistore.jp/store/world/com/jp/tianjin/index.html>

PTQ シールド

8時半過ぎにホテルを出てタクシーへ。昨日学習したので、タクシーに「北京科技大学」でなく「北京科技大学 体育館」と書いた紙を手渡す。普通に通じて、タクシーは会場の入口の前に到着。最初からこうするんだった。今日はチップの割り増しはしないが（笑）。9時前には本戦2日目のポッド割が掲示。ちえけださんが通過していた。トモハルさんは不通過のようだった。ま、シールドは色々だよな…。

今日は忘れずにドミナリアのバンドルの付録の小冊子も持参したので、これをぱらぱらとやりながら10時まで時間を潰す。

やがて 10 時になり、指定の席に着席して構築の開始。
 まずはレアチェックから。うーん…。
 白緑タッチ青で。

PTQ シールドの賞品は、トップ 8 以外は「1 勝につき
 40 チケット」なので、よっぽど酷いデッキでもなければ
 6 回戦やることになるのかな…。

《ベナリアの軍司令》
《祖神の使徒、テシャール》
《リッチの騎士、ジヨス・ヴェス》
《でたらめな砲撃》
《先祖の刃》
《内陸の湾港》

取りレア

Creatures: 15	Spells: 10	Lands: 16
《エルフェイムのドルイド》	《航海士のコンパス》 * 2	《内陸の湾港》
《荒々しいカヴァー》	《小剣》	《平地》 * 7
《ベナリアの軍司令》	《ギデオンの叱責》	《島》
《模範となる者、ダニサ・キャパシエン》	《氷結》	《森》 * 7
《ペガサスの駿馬》	《灰からの成長》	
《クローサのドルイド》	《先祖の刃》	Sideboard:
《這い回る偵察機》	《氷河期》	《壊れた絆》
《エイヴンの歩哨》 * 2	《氷の干渉器》	
《祖神の使徒、テシャール》	《祝福の光》	
《ベイロスの大喰らい》 * 3		
《水底のドルイド、タトヨヴァ》		
《始源のワーム》		

Round1 Beiさん 白黒赤 ××

G1 こちらの土地が 3 枚で止まり、相手は《氷の干渉器》を 2 つ置いてきて完敗。

G2 こちらは 2 ターン目に《荒々しいカヴァー》を 2/2 で置いた後、相手に《ベイロスの大喰らい》を 1 枚捨てさせられ、以後はクリーチャーを引かず土地ばかり引いて負け。スクリュウとマナフラが交互に来るのつらすぎる…。

なお、フロアジャッジにバンドルの冊子を見せて「これを使いたい」と言ったら断られたのがこの回のハイライト。まあオラクル提示してくれるなら、それでもいいけどさ。でも GP 本戦でも断られたことなんかないのになー。

1 回戦が早く終わったので、昼食にサンドイッチを買って mgmg する。

Round2 BYE

Round3 カネガワさん 黒赤緑 ××

G1 序盤押すものの、相手が《氷の干渉器》を置いてこちらの打点が下がり、殴り合いのすえ《転生するデアリガス》も置いてきて《茨の精霊》も置いてフィニッシュ。

G2 無理。

Round4 Wangさん 白緑 ×○○

G1 負け。

G2 ブンして一方的に勝ち。

G3 《氷河期》で動きを止めるなどして勝ち。

を、人間相手に勝てた。嬉しいな。

まだ 15 時半だが箱シールドにエントリーできたので登録。あんまり参加する気ないけど。プレイマットはこの時点でくれた。やり方が変わったな。

Round5 コジマさん 白黒赤 ××

G1 殴り合いのすえ相手がトップ《ヤヤの焼身猛火》を X=6 で唱えてこちらの《始源のワーム》を含む 3 体を除去して、さすがに負け。

G2 こちらの回りも悪くなかった筈なのだが相手が手札を使い切っても何度もトップで回答を引いてきて負け。

Round6 Xiweiさん 白黒赤 ○○

G1 相手が現れなかったので、これはノーショーかと思ったら、相手が 5 分遅刻。なおこの際にジャッジが「ゲームロスなしで」とか言い出したので「マッチロスはないけど競技だよ」と上告して 1 ゲーム先取。

G2 回って勝ち。

結果 3-3 の 120 ポイント。内容は割とさんざんだったけど、一応稼げたかな。

PTQのチケット受け取りのトラブル

PTQの最終6回戦の対戦相手は負けるなりどこかに行ってしまったのだが、よく見たらPTQの賞品を受け取る長蛇の列。どうやら最終戦の終了後に勝ち点に応じた賞品を受け取るには、最終戦の結果報告用紙を**プレイヤー2人で持参**して交換するとのこと。聞いてません。ていうか対戦相手いませんが。なんで最終戦のテーブルに40ポイントのチケットを置いて「勝ったほうが取れ」とやってくれなかったのかな…。そして賞品の列は長く、このままでは18時のイベントにも間に合いそうにない。ええいもういいや対戦相手もないし結果報告用紙は後で渡して賞品を受け取ろう、とその場を離れてサイドイベント受付へ。

ドミナリア ドラフト ポッド46

PTQシールドを終えて18時に滑り込みエントリー。ほどなく立った。なお成立時に、ちょうど1箱シールドが始まったので、卓で「キャンセル」を伝えて未開封箱を受け取る。

1-1はどうでもいいレアを流して《茨の精霊》で緑スタート。のち除去の黒を引いて黒緑で行き当然のように孢子シナジーを狙うが、孢子ロードを引かない。

2-2で《密航者、スライムフット》を見て引くか！と思ったら同じパックに《フレイアリーズの歌》が入っていて悶絶。さすがに歌を取って泣く泣く流す。

Round1 Shangさん 白赤 ×○×

G1 にらみ合いの殴り合いになるも、相手は《氷の干渉器》を出してきてこちらの1体が封殺。

こちらがクリーチャーを稼ぐべく《ドミナリアの大修復》を出したらライブラリーから

《養育者、マーウィン》
《ドミナリアの大修復》
《スランの経時門》

取りレア

《フレイアリーズの歌》が落ちて泣きそう。なんでこうなるかな。負け。

G2 マナも伸びて相手事故でブンして勝ち。

G3 押され続けて負け。クリーチャーをろくに引かずに《フレイアリーズの歌》を出す
タイミングをつかめずに終了。

他人の使う歌はエンドカードで、自分の使う歌は役立たず。つらい。

会場を離脱

19時を回った。サイドイベント受付に行き「PTQの賞品が欲しい」「何勝したんだ」

「3勝」と会話を交わして**確認もせずに**120チケットを貰う。結構gdgd。

それはそれとして、ドミナリア8パックとトークンセットを貰って会場を後にする。

これでGP北京のプレイヤー参加は全部終了ですね。

なお昨日のドラフト1勝ぶんの賞品も貰えればと思い聞くと、昨日のドラフトではもう「無理」と言われたのでそのまま引き下がる。まあこのgdgdぶりでは無理だと思う。

19時半。例によってまだ薄明るい中を、タクシーでホテルの近くのブロックに戻る。

餃子

今夜は飲食店ブロックの中でも、看板に電気も入っていないような店だが、気になっていた餃子の店に入る。

メニューを見て蕪と玉子の餃子12個（19元）豚肉と



セロリの餃子 12 個 (20 元) と、あとコーラ (5 元) を頼む。もしかして**また 2 人前**を頼んでしまったか? とも思うも、1 個あたりはそんなに大きくなく、完食できそうな感じ。



ペース配分を考えながら、ひよいぱく、ひよいぱく、ごくごくつつまんで飲んで完食。ほどよい感じで満腹。よっしゃー! 席料? 1 元を加えた 45 元を払って終了。

最後の夜

コンビニでアイスや飲み物を買って、20 時半にはホテルに戻る。

シャワーを浴び、DiaryNote を記録して今夜も終了。

まだ時間があつたので明日のチェックアウトに備えてスーツケースに荷物を詰める。さらに不要なものをゴミ箱に捨てる。

初日に買った「タイ式レモン茶」も、**まずくて**結局は飲み切れなかったので、捨てることにする。

そんなこんなで日付が変わる頃に就寝。



2018年5月7日（月） 帰国日の朝

7時にすっきり目が覚める。

チェックアウトタイムが14時までであり、飛行機は15時20分に北京を発つ。従って、急ぐ必要はなく観光を1本入れられる。そして観光は**やはりパンダ**であろうと決定。北京動物園は早朝からやっており、つまりもう開いている。これは朝食を動物園で取ればいいという結論になったため、もうホテルを出てしまうことにする。そして荷物を引いて動物園をうろうろしたくなかったので、まだチェックアウトはせずまた戻ってくることにして7時半にホテルを出て、通りでタクシーを拾う。

グーグルマップが使えないので正しい方向に向かっているか若干不安であり渋滞にもかかったものの（この運転手あんまり腕が良くないですねとは思った）、8時20分には無事に北京動物園に到着。

タクシー代は45元。帰りは地下鉄にしよ。これはたまらん。



パンダを楽しむ

入場料はパンダ舎の入場料も込みで19元。喜んで払ってチケットを買い、中に。パンダ舎のあるブロックは入口のすぐ近くとのことであるため、まずは直行。ほどなく発見する。ただちに中へ。パンダが俺を待っている。



まだ早い時間だったのですいており写真は撮り放題であるし、他の観光客とカメラの写しっこなどをしたり、**昼寝をしていない**食事中のパンダを堪能するなどする。

基本的には、朝早く来て正解でした。



パンダレストランで朝食

一通りパンダを堪能したので、パンダブロックの中の物販館に入る。当然ながらパンダのグッズで一杯。女房への土産にパンダのぬいぐるみ…は少々マンネリなので、パンダのバッグやら扇子やら鉛筆立てやらトランプやらを購入。

さらに2階にレストランがあったので、朝食をここで済ませるのはありだと思い、階段を登る。

…パンダコーヒーというのも大概な名前だが、**パンダの王国にも侵略**していたのかキティよ…。



軽食のサンドイッチとスムージー。
味はまあ普通。
山の上価格なのは仕方がない。
完食して朝の薬を飲む。

虎館にも足を伸ばす

食後4頭居るパンダのまだ見ていなかった奴を見に行くものの、さすがに9時を回ると混んできました。ということでパンダ館を退出。

パンダだけというのも何なので、北にあるアルビノ虎も見に行くことにするものの案内図によれば獅虎山は隣の



エリアだけど**400m以上ある**ようだ。広すぎますわ。

ていうか途中に狭くもない**庭園**まであるんですけど…。

獅虎山に到着し、アルビノ虎も見てから来た道に戻る。

セグウェイの貸し出しでもすればいいのにと考えた。

まだ朝早いのにすでに8000歩も歩いています。

その後、そこまで遠くない猿山に寄ってから（ほとんど猿が居らずつまらなかったです）、北京動物園を出る。

ホテルに戻り、チェックアウト

北京動物園を出ると10時。安くも早くもないタクシーはもうこりごりだったので、目の前の地下鉄駅への入り口を降りる。地下はちょっとした観光客向け商店街で、うまそうな屋台めしもあったが、さすがにさっき朝食にしたばかりなので見送って地下鉄動物園駅へ。小銭がなかったので窓口で五道口駅までの4元を出すと、なぜかカードを2枚くれた。謎。4号線に乗り西直門駅で13号線に乗り換えてから五道口駅に到着。結局2枚のカードはやはり1枚余った。謎だ。往復を指定したつもりもなかったし料金は片道4元だ。

ホテルに戻り、すでに荷造りを終えたケースを押して部屋を出て（ベッドメイクはして

あった) 11時にチェックアウト。

駅まではケースを押して歩くが、ドミナリア2箱も含んでいるし、結構重い。そういえば北京動物園にはコインロッカーは見当たらなかったの、朝チェックアウトしてから北京動物園に行くような真似をしなくて正解でした。

ホテルを出て五道口駅まで行き、三元橋駅までの切符を買い(5元)、乗車。

空港へ

13号線に乗り、11時半に知春路駅で10号線に乗り換える(ここの乗り換えは随分歩く)。三元橋までは9駅あるが、幸いにして座れた。

正午に三元橋駅でエクスプレスの切符を買う。25元。同時に、全日空はターミナル3駅であることを確認。エクスプレスはそこそこに満席だったのだが、またも幸いにして座れた。

そして12時20分にターミナル3に到着。

フライトまであと3時間あるし、何も問題ないな…。



空港めし

まずはチェックインカウンターに荷物を預けて身軽になる。では昼食にしよう。

フードコートエリアに移動。今更バーガーキングでもないし、ブルース・リーのそっくりさんチェーン店も捨てがたいものの、まだ入ったことのない中華レストランへ。

ラーメンとコーラを頼んで 54 元。山の上価格。味はまあ、こんなもんだろうなああの安い中華味。さらに他の人に届けられたテーブルを見て追加でシューマイを投入。28 元。こちらは中にスープが入っていてほこほこで、まあ当たり。



ゲート前へ

昼食を済ませると 13 時を回った。ゲートに向かおう。

まずはシャトルに乗車して移動のうえで、イミグレへ。イミグレの列は 50 人くらいだが窓口 4 つがてきぱきとさばいており、待つというほどのこともなく 10 分ほどで通過。

さらに 15 分ほどでセキュリティも通過し、10 分ほど歩いて E25 ゲートに到着。

あとは 1 時間ほど待つだけ。財布の中も 200 元を切っており、ちょうどいい。15 時に搭乗して、ほどなく離陸。さらば北京。

帰りの機内

普通に機内食をいただいたりして過ごす。時計を1時間進めて日本時間に戻す（ここからは日本時間で書きます）。

機内で「ブレードランナー 2049」をかけ始める。前にミャンマーで海賊版DVDを観た時は途中で止めてしまったんだよね。



今度は吹き替え版なので話はよく分かるが、話がよく分かってもしっかりつまらないですこの映画（笑）。華がなさ過ぎ。あとどうでもいいけどANAの映画紹介の所で思い切り核心部分のネタを明かしているのはいかなものなのかな。

いずれにせよそ長い。2時間半以上あるんだもんなあ。…ていうかクライマックスになって気が付いたのだがこれだと日本に着く前に**映画が終わらない**。

どうにもならないので、あと30分を残して切る。まあ、暇つぶしにはなった。

帰国

19時半、羽田空港に到着。では自宅とツイッターに帰国報告を入れるか…と思ったら、香港SIMを装着した際に日本のSIMがうまくささっていなかったようで通信ができない（デュアルSIMのスマホです）。やむなくそのまま入国手続きを済ませたうえで、荷物待ちの間に適当なキャリアのカウンターに行き、ピンでSIMの蓋を開けて貰い、無事に装着に成功。ここからは普通に通信ができるようになりました。

あとは荷物を回収し、モノレールとJRを經由して新小岩まで戻り、タクシーで帰宅。おうちに帰るまでがGPであり、これでGP北京2018も無事に終了いたしました。

(完)

今回の採点

今回の北京は、1年前の北京では準備不足でさんざんな目に遭ったので（GP 北京 2017 参加記を参照）、そのリベンジをしようという試みがありました。

このため1年前と比較にならないくらいに入念な準備をして臨んだわけですが…まあ色々トラブルはありましたし、何よりも肝心の**マジックの成績がさんざん**。

そこで反省を兼ねて、前回と今回の結果をまとめておこうと思います。

	GP 北京 2017	GP 北京 2018
ホテルの地図	プリントアウトを忘れる。論外。	プリントアウトが間違っていた。確認不足だった。
ホテル漢字名	メモしてなかったので親切な人が検索してくれました。	あらかじめ調べて、地図と一緒にメモ。
通信回線	空港で購入。当然ながら金盾。	香港 SIM を購入。日本のクレカでは追加チャージができず。次は銀聯カードを持参するか複数枚を購入することにしよう。
観光ガイド	持参せず。	持参。
日本円から両替	郵政銀行で断られるもホテル横の銀行窓口で行う。	日本の空港で行う（高い）。北京の空港では行わない。
クレカ A T M	途中から使用。	全面的に使用。
LCT シールド	0-1、5-0（2 バイを獲得）	0-1、0-1
G P 本戦	5-4（人間相手は3勝）	2-3（人間相手は0勝）
他のシールドやドラフト	2-1（トス）、0-1、0-1、1-1、0-1、0-1	0-1、0-1、0-2、1-1、3-3、0-1

今回訪れた主なスポットは、こちらになります。



Copyright: Google

今回は北京市内の全図ではなく、ホテルと会場の周辺に絞ったマップにしてみました。まあこのマップの外は動物園くらいにしか行かなかったというのが大きいのですが。

地図だとあまり広範囲を歩いていないようにも見えますが、これが中国スケールなのにはご注意ください。この地図はだいたい「幅 3km × 高さ 1km」くらいはあります。

GP 北京 2018 参加記 (v1.00)

発行：新小岩マジック <https://twitter.com/kondohi>

発行日：2018年8月10日

印刷所：日光企画

本書の文章や写真などの無断転載を禁じます

筆者（ひろじ）について：

<https://twitter.com/kondohi> （ツイッター。最近はここメインです）

<http://otakutalker.diarynote.jp/> （ダイアリーノート。マジック関連はここで）